

花曇りの向い(二時間目)

僕の気持ちがわかる様子や行動・会話から、そこに表れた気持ちを考えよう。

国語科ガイダンスプリント
6 内容を読み取る
基礎の学習 九〜十一ページ

本文を読んで、僕の気持ちがわかる様子や行動・会話に着目しましょう。
ヒントを参考に、そこに表れた僕の気持ちを自分の言葉で書いてみましょう。

場面	僕の気持ちがわかる様子や行動・会話	僕の気持ち
一	<p>「胃が痛いんだ。」とおなかを押さえて答える</p> <p>ヒント：胃が痛い原因は何だろう。</p>	<p>気持ちが沈んでいる。</p>
二	<p>「あ、ああ。そうなんだ。」それで会話は終了。</p> <p>ヒント：僕は本当はどうしたいのだろう。</p>	

晴れることを放棄したようなぼやけた空に、僕は今日も生ぬるい息をはいた。

ヒント：生ぬるい息(やるせない思いをはき出すようなため息)は、どんな気持ちから出たのだろう。

<p>三</p>	<p>僕はねらいを定めて、するどいボールを送った。いいパスだった。</p> <p>ところが、山崎君の手に当たって、ボールはぼとりと落ちた。</p> <p>ヒント：パスを失敗してどんな気持ちになっただろう。</p>	<p>得意なバスケットボールをきっかけにして、みんなと打ち解けようとする。</p>
<p>四</p>	<p>「別に行きたくないけど。」</p> <p>ヒント：なぜ行きたくないのだろう。</p> <p>「僕も行くのかな。」そう言うすき間はいくつかあつて、間もあつた。でも、声は出なかった。</p> <p>ヒント：なぜ声が出なかったのだろう。</p> <p>スーパーにはみんながいるかもしれないから、僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。</p> <p>「えっと、明日の野外学習にこれ、持って行くのかな。」</p> <p>ヒント：僕は川口君とどうなりたいのだろう。</p> <p>でも、僕が手に提げた小さなふくろの中にはあまずっぱい梅干しがちゃんと入っている</p> <p>ヒント：「梅干し」の描写から、今後、川口君とどうなることが連想できるところ。</p>	<p>いつしよに買い物に行きたいと言えなくて、一人で買い物に来た。</p>

ヒントを参考にして、そこに表れた僕の気持ちを自分の言葉で書きましたか。

三

僕はねらいを定めて、するどいボールを送った。いいパスだった。

ところが、山崎君の手に当たって、ボールはぼとりと落ちた。

得意なバスケットボールをきっかけにして、みんなと打ち解けようとする。

パスを失敗して気落ちしている。

みんなと仲よくなるチャンスをおがし、がっかりという気持ち。

四

「別に行きたくないけど。」

「僕も行くのかな。」そう言うすき間はいくつかあって、間もあった。でも、声は出なかった。

スーパーにはみんながいるかもしれないから、僕は駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった。

「えっと、明日の野外学習にこれ、持って行くのかな。」

でも、僕が手に提げた小さなぶくろの中にはあまずっぱい梅干しがちゃんと入っている

遠足に行っても一人になるかもしれない。気が進まない。

盛り上がる男子たちの輪の中に入りたけれど入れない。

みんなに話しかける勇気がない。

いっしょに買い物に行きたいと言えなくて、一人で買い物に来た。

川口君ときこちないながらも、いつもより会話が続いている。

川口君ともっと親しくなりたい。

川口君との関係の変化から、クラスのみんなとの関係もよい方向へ変化するのではないかという希望を感じている。

川口君と気持ちを通い合わせる事ができたことで、今後の中学校生活に対して明るい希望をもっている。